

2018 年度第 3 回環境科学部環境フィールドスクール「東彼杵の豊かな水資源を楽しもう」が行われました。

2018 年度第 3 回環境科学部環境フィールドスクール「東彼杵の豊かな水資源を楽しもう」が 8 月 5 日（日）に行われました。今回の取り組みは、トヨタ「TOYOTA SOCIAL FES!!2018」の一つとして位置付けられており、長崎新聞社が主催、東彼杵町が共催、長崎大学、長崎大学県立大学が協力の形で実施されました。本取り組みには本学の学生だけでなく、多くの一般住民の方も参加し、東彼杵の豊かな自然を身近に感じる機会となりました。

学生たちは東彼杵町河川公園やすらぎの里（東彼杵町里郷）を訪問し、河川事故に対する救助方法を学ぶと同時に、河川掃除や除草作業に取り組み、最後に、東彼杵の水資源である多良岳の水と農業特産品であるお茶を使って作られたかき氷を頂きました。



河川公園やすらぎの里



参加者の様子



河川清掃の様子



閉会式の様子